

開催リスト（バイオフィット研究会※）



	開催日	テーマ	講師
第1回定例会	H3.7.18	生態系への配慮	福留脩文
第2回定例会	H3.9.26	エコロジ的建築	福留脩文
第3回定例会	H3.11.14	過疎問題～農村リゾート	東津野村 熊田光男 福留脩文
第4回定例会	H4.1.23	コンポスト	五十崎町町づくりシンポの会 河島登紀 西日本科学技術研究所 福永泰久
第5回定例会	H4.3.19	土木～近自然工法	福留脩文
第6回定例会	H4.5.21	美しい村づくり（鏡村にて）	鏡村産業課長 佐竹 福留脩文
第7回定例会	H4.7.16	スイス報告・地球環境	中央農業改良普及所 中村梢
第8回定例会	H4.9.10	ヨーロッパ視察報告	福留いく子 RKC調理師学校長 三谷英子
第9回定例会	H4.11.19	ラントシャフト	福留脩文
第10回定例会	H5.1.21	エコロジカルな社会建設	福留脩文
第11回定例会	H5.3.25	国内での近自然の取組	福留脩文
第12回定例会	H5.5.27	ビオトープの創出（所内研究発表会と合同開催）	
第13回定例会	H5.8.19	スイス報告	大牟田市文化会館 吉田迪夫
第14回定例会	H5.11.18	21世紀環境対応型社会へ	福留脩文
第15回定例会	H6.1.19	ヨーロッパの有機農業	高知大学非常勤講師 今田正男
第16回定例会	H6.3.24	廃棄物	福留脩文
第17回定例会	H6.6.14	女性が考える町づくり	タウンクリエイター 松村みち子 (社)環境情報センター 伊藤寿子 北九州市河川課 榎本敬子
第18回定例会	H6.8.17	環境共生建築	(株)岩村アトリエ 岩村和夫

（敬称略、所属役職等は研究会開催当時）

※ バイオフィット“ BIOFIT ”：「生物の健康を維持していくうえでの最良のコンディションの確保」の理念に基づき、自然と共生する健康な地域づくりを目指して平成2年に発足

	開催日	テーマ	講師
第19回定例会	H6.11.1	宮崎県綾町での取組紹介	綾町特色あるふるさとづくり対策室長 福留清人
第20回定例会	H6.12.15	循環型社会へのアプローチ	福留脩文
第21回定例会	H7.2.16	自由農園	(株)松村建築研究所 松村賢治
第22回定例会	H7.5.18	森づくり	大山町企画課長 江田一美
第23回定例会	H7.7.20	自然環境におけるコンクリート 製品の役割	日本興業(株)生産部開発チーム
第24回定例会	H7.9.21	高齢者福祉	内田脳神経外科院長 内田泰史 橿原町特老ふじの家 中越順市
特別企画	H7.11.1	シンポ 森からはじまる	東京大学名誉教授 高橋延清
第25回定例会	H8.1.18	物質循環	屋久島 今田求仁生
第26回定例会	H8.3.21	森は海の恋人	宮城県 畠山重篤
第27回定例会	H8.5.23	近自然河川工法の取組	九州地方建設局調査課 石原保
第28回定例会	H8.7.18	市民参加の近自然をめざして	豊田市都市計画課長 木戸規詞
第29回定例会	H8.9.19	河川環境の自然保全における技 術上の問題点とその対策	北海道水工コンサルタンツ 千田稔
第30回定例会	H8.12.5	懇親会	
第31回定例会	H9.2.20	屋久島の近自然	福留脩文
第32回定例会	H9.4.13	バイオ研中部支部設立会(豊田 市にて開催)	
第33回定例会	H9.6.19	多自然居住	石井空間研究所 田村智志
第34回定例会	H9.8.21	森は私の先生	佐保春芳
第35回定例会	H9.10.23	家づくり・まちづくり	なかじま企画事務所 中島和代
第36回定例会	H9.11.20	木の命を川に吹き込む	新潟県粗朶協同組合 若月学
第37回定例会	H10.3.17	近自然による店舗づくり(阿波 町訪問)	
第38回定例会	H10.4.17	日本の近自然を語る	児の口公園自治会長 中根醇一 豊田市都市計画課長 木戸規詞 五十崎町 亀岡徹
第39回定例会	H10.7.9	自然環境と農業の関係ー都市・ 農村環境の視点から	農業環境技術研究所環境管理部資源・生態 管理科上席研究官 守山弘
第40回定例会	H10.9.17	人工衛星からエジプトのピラミ ッドを探る	東海大学情報技術センター 坂田俊文
第41回定例会	H10.12.17	スイス条件不利地域振興と、本 年度日本国内の近自然工法のあ らたな動き	福留脩文
第42回定例会	H11.4.15	物質循環ー森～川～海を結ぶ生 態学	北海道大学水産学部化学海洋学講座 松永勝彦
第43回定例会	H11.6.24	環境土木技術とデザインについ て	福留脩文

(敬称略、所属役職等は研究会開催当時)

	開催日	テーマ	講師
第44回定例会	H11.8.5	地球の交響曲	東海大学情報技術センター 坂田俊文
第45回定例会	H11.10.22	知恵の時代	工学博士 岡崎義則
第46回定例会	H11.12.22	共生	土佐産商(株)代表取締役会長 中塚頼彦 亀岡酒造代表社員 亀岡徹
第47回定例会	H12.2.16	'99年近自然の現場よりー河川、道、日本初の敷地計画ー	福留脩文
第48回定例会	H12.4.12～13	先進事例視察(長野県黒姫地区鳥居川、愛知県豊田市児の口公園)	
第49回定例会	H12.7.7	生きものの強さと弱さー瞑想的自然観のすすめー	豊田市矢作川研究所総括研究員 田中蕃
第50回定例会	H12.8.24	土木におけるデザイン文化	山梨大学工学部土木環境工学科 石井信行
第51回定例会	H12.10.26	南フランス・リュベロン地方への旅	福留脩文
第52回定例会	H12.12.21	近自然河川工法国内第一号水制が2000年9月豪雨といかに戦ったか	愛知県用地部工務課 河合良三 豊田市土木部河川課 伊藤昌明 福留脩文
第53回定例会	H13.4.19	現地の環境に相応しい緑の復元	京都府立大学名誉教授 大手桂二
第54回定例会	H13.5.17	地域の伝統食	藤原QOL研究所 藤原一枝
第55回定例会	H13.6.21	新しい法のもとにおける行政と市民の役割	直方川づくり交流会 野見山ミチ子 関西大学法学部教授 竹下賢
第56回定例会	H13.10.11	エコシティに挑戦するハウステンボス	(株)ハウステンボス会長 池田武邦
第57回定例会	H13.12.20	国と地方の動きの中でーこの1年、近自然の旅	福留脩文
第58回定例会	H14.4.10～11	ハウステンボス～本明川視察研修旅行	
第59回定例会	H14.6.20	サンデンフォレスト他国内外最新情報	福留脩文 西日本科学技術研究所 芳之内祐司
第60回定例会	H14.8.29	公共事業が変わる	アウトドアエッセイスト 天野礼子
第61回定例会	H14.12.19	世界・国・地方の動きの中でー2002年、近自然の旅ー	福留脩文
第62回定例会	H15.4.24	地域の資本としての食文化ー地産地消ー	RKC調理師学校長 三谷英子
第63回定例会	H15.6.19	近自然河川工法の最近の事例	福留脩文
第64回定例会	H15.9.29～30	サンデンフォレスト視察旅行	
第65回定例会	H15.12.22	将来民族への転換	寺田麗子
第66回定例会	H16.4.15	自然再生事業の進め方	国土交通省河川局河川環境課 宮武晃司
第67回定例会	H16.6.17	技術にも自治があるー治水技術の伝統と近代	新潟大学工学部教授 大熊孝
第68回定例会	H16.8.19	「近自然の歩みー共生型社会の思想と技術」出版記念	福留脩文
第69回定例会	H16.12.16	子ども・若者の参加と地域づくり	大東文化大学文学部教授 太田政男
第70回定例会	H17.4.14	川本来の姿ー川をとりまく生態系ー	河川生物研究所 妹尾優二

(敬称略、所属役職等は研究会開催当時)

	開催日	テーマ	講師
第71回定例会	H17.8.18	洪水流の水理と河床変動	中央大学研究開発機構教授 福岡捷二
第72回定例会	H17.11.17	日本とドイツにおける文化的景観の保護、管理、及び活用	広島大学大学院国際協力研究科教授 中越信和
第73回定例会	H17.12.22	世界、国、地方の動きの中で－2005年、近自然の旅	福留脩文
第74回定例会	H18.5.12	沖縄の河川の特徴と魚類の生活史－沖縄の河川の過去、現在そして未来への展望	琉球大学理学部海洋自然科学科助教授 立原一憲
第75回定例会	H18.8.9	持続可能な森林経営をめぐる国内外の動き、および高知県の森林の現状	森林総合研究所四国支所 源流域森林管理担当チーム 佐藤重穂
第76回定例会	H18.9.22	景観工学のこれからと近自然	早稲田大学理工学部社会環境工学科教授 佐々木葉
第77回定例会	H18.12.7	東アジアの自然保護を地域指定から考え直す	広島大学大学院国際協力研究科教授 中越信和
第78回定例会	H19.6.14	培養装置としての地球－エコロジータウン内子に期待する（内子町視察）	五十崎まちづくりシンポの会 亀岡徹
第79回定例会	H19.12.14	網走漁協が取り組む漁場環境保全 2007年 近自然の旅 ピカッと・キチッと・ドシッと 日本人と自然	網走漁業協同組合理事・漁場環境保全委員会委員長 新谷哲章 福留脩文 上田建築事務所代表社員 上田堯世 五台山竹林寺住職 海老塚和秀
バイオフィット研究会 in網走	H20.6.27～29	「川を守った海が生き残る」	網走漁業協同組合理事 新谷哲章 北海道開発局網走開発建設部治水課長 岡部博一 北海道網走土木現業所事業課治水係長 三高広幸 福留脩文

(敬称略、所属役職等は研究会開催当時)